



## 令和3年度「船上山アカデミー」実施報告書

### I 事業の概要

1 期日 令和3年12月25日(土)～26日(日) ※1泊2日

#### 2 日程

1日目 12月25日(土)		2日目 12月26日(日)	
9:30	受付	6:30	起床
10:00	出会いのつどい・オリエンテーション	7:00	朝のつどい
11:00	交流レクリエーション	7:30	清掃
12:00	昼食	8:00	朝食
13:00	個人学習①(60分)	9:00	個人学習④(60分)
14:00	ニュースポーツ<ボッチャ>	10:00	ニュースポーツ<カローリング>
15:00	個人学習②(45分×2)	11:00	個人学習⑤(60分)
16:40	お楽しみ企画	12:00	昼食
17:30	夕食	13:00	個人学習⑥(40分)
19:00	個人学習③(45分×2)	13:40	振り返り・感想記入
20:40	入浴(自習)	14:00	別れのつどい
21:40	就寝準備	14:15	解散
22:00	就寝		

#### 3 ねらい

- ・自ら掲げた学習課題に個人で取り組み、学力の定着を図る。
- ・交流活動や集団生活を通して、自律した生活態度や互いにより良い関係を築こうとする態度を養う。

4 対象 小学4年生～中学3年生 24名

#### 5 応募者数・当日参加者数

応募者数30名、当日参加者数22名 (小学生:12名 中学生:10名)

6 参加費 3,100円

#### 7 学生ボランティア

25日(土) 島根大学生5名

26日(日) 島根大学生6名

※両日日帰り

## II 実施状況

### ■ 1日目の活動〈12月25日(土) 天候 雪〉

出合いのつどいで参加者は大学生ボランティアと初めて顔を合わせ、いよいよ一泊二日の勉強合宿が始まった。まずは参加者同士の距離を縮める交流レクリエーションをした。緊張ぎみだった参加者の表情も、活動を重ねるうちに笑顔が見られるようになっていった。交流レクの最後は、館内に隠されているフィギュアを班ごとに探し回った。各班の子ども達の気持ちが一つになり、最高のスタートを切ることができた。

昼食後から、個人学習が始まった。最初に目標カードに書いた内容と学習の進め方を確認していった。個人学習の前半はひとりてじっくり学習に取り組む時間、個人学習の後半は分からないところを質問する時間とした。分からないところがあれば、学生ボランティアやスタッフが教えにまわった。ピンと張りつめた程よい緊張感の中で学習が進んでいった。

学習だけではなく、ポッチャや遊び企画など、楽しい活動も取り入れた。遊び企画では、マジックができるように一人ひとりが練習し、得意げに披露する姿が見られた。どの活動も、終始和やかな雰囲気であった。また、休憩時間にドッジビーをする姿も見られ、それぞれが工夫して気分転換を図っていた。

夕食後にも学習時間を設けた。更にお風呂の後もレクホールを開放しておくこと数名はギリギリまで自習に励み、その姿に感心した。

### ■ 2日目の活動〈12月26日(日) 天候 雪〉

朝のつどいに集合した人から、体育館の入り口で一人ひとり検温を行った。そして、みんなが集合してから軽い体操と健康観察を行った。朝食後には、退所点検を実施した。指導員が各部屋を回り、きちんと片付けられているかのチェックをした。どの部屋もきれいに片付いており素晴らしかった。

午前の活動は、個人学習から始まった。個人学習の前に、2日目を担当する学生ボランティアの自己紹介を行った。2日目になっても、どの参加者も集中を切らすことなく学習に取り組んでいた。

体を動かす活動では、カローリングを行った。この運動は年齢差に関係なく皆が楽しめる運動であるため、学生ボランティアも一緒になって大変盛り上がった。

お昼を食べたあと、最後の個人学習に取り組んだ。感心したのは、勉強するときと遊ぶ時のメリハリが素晴らしいこと。どの子も時間になるとスイッチを切り替えて、勉強や運動に全力で取り組んでいた。

その後、食堂で感想を書く時間をとった。感想を読むと、充実した2日間だったことが伺えた。そのことは別れのつどいの時の班代表の感想発表でも伝わってきた。

別れのつどいでは、迎えに来られた保護者と一緒に2日間の活動をスライドショーで振り返ることができた。大きなケガや病気もなく、2日間の活動を終えることができた。



### Ⅲ 総括

#### Ⅰ アンケート結果

##### 《参加者の満足度》

(参加者22名 アンケート 回収率 91% 20名)

事業全体の満足度:満足 18名、おおよそ満足 2名

##### 《参加者の感想(抜粋)》

- ・わからないところをサポートさんや職員さんが丁寧にわかりやすく教えてくれてうれしかったです。来年コロナが収まったら、2泊3日でたくさん勉強して、たくさん遊んで頑張りたいです。
- ・私は来る前から友達ができるか不安でした。でも、今はたくさんの人としゃべれるようになりました。友だちもできました。この二日間でたくさん思い出ができてよかったです。
- ・コロナ渦であまり外出できない中での開催ではあったけど、様々な感染症対策を実施していただき安心して楽しむことができました。
- ・家ではできない真剣な空気の中での勉強は、宿題をどんどん進めることができました。また、楽しい活動をとおして、たくさんの人たちとも仲良くなれました。船上山だから学ぶことができた大切なことをこれからも大切にしていきたいです。

#### 2 成果

- ・大雪が想定されたので、前日に終了予定時刻を早めることを決め、それをあらかじめ参加者に連絡ができて良かった。
- ・手品企画は、三密を避けて行えた上に、参加者が手品ができるようになる素敵な企画だった。参加者は、概ね満足している様子だった。
- ・質問されたら何でも答えてしまうのではなく、考えさせるというスタンスの共通理解が学生ボランティアとできていたので、学生ボランティアの関わりがとても良かった。

#### 3 課題

- ・今年度は勉強時間を昨年度より多く設定した。45分1コマとする個人学習が連続すると、途中で集中が切れて読書をしてしまう子がいた。勉強時間を確保しつつ、集中が切れないようにするための時間設定や手立てが必要だった。